

「大分県農林漁業者経営継続緊急支援事業費補助金」 申請上の留意点・記載例

申請書類の不備や添付資料の不足等がある場合、補助金の交付に遅れが生じる場合がありますので、申請にあたり本内容をご確認ください。

1. 申請書類作成にあたって

- ・必ず交付要綱をお読みください。
- ・書類に使用する印鑑は、**国補助金申請と同一の印鑑を使用**してください。
- ・書類は、A4で統一し、左上をクリップでとめてください。（ホチキスどめはしないでください）

2. 申請書類作成・提出について

- ・以下のすべての書類を作成・提出してください。

①（第1号様式）大分県農林漁業者経営継続緊急支援事業費補助金交付申請書及び実績報告書

- ・記載例（3ページ、**記載例A**）を参照ください。

②（添付資料）国補助金に係る交付決定通知書の写し（交付申請書等一切の添付書類を添付）

- ・交付決定通知書の写しだけでなく、交付申請した際の申請書や添付資料のすべての写しを添付してください。
- ・変更交付決定を受けている場合は、変更交付決定通知書の写し及び変更交付申請した際の申請書や添付資料のすべての写しを追加で添付してください。

③（添付資料）国補助金に係る額の確定通知書の写し（実績報告書等一切の添付書類を添付）

- ・額の確定通知書の写しだけでなく、額の確定を受けるために提出した実績報告書や添付資料すべての写しを添付してください。

④（第2号様式）収支精算書

- ・記載例（4ページ、**記載例B**）を参照ください。

⑤（第3号様式）スマート技術チェックシート

- ・国の「経営継続補助金」で導入したスマート技術を活用した機械・設備等について、該当するものにチェック（レ点）を入れてください。該当の確認等は、3に記載した県振興局にお問い合わせください。
- ・該当するものがない場合は、本補助金の対象外となります。

⑥（第6号様式）大分県農林漁業者経営継続緊急支援事業費補助金交付請求書

- ・必ず記載例（5ページ、**記載例C**）を参照のうえ記載してください。

⑦（添付資料）振込先口座の預金通帳のページのコピー

- ・⑥の請求書に記載した5項目が明確に写ったものを添付してください。
（6ページ、イメージ参照）

3. 申請書送付先・お問い合わせ

・送付先の宛名を担当部署名まで正確に記載してください。送付先は下表のとおりです。

お住まいの市町村	住所、電話番号	担当部署名
別府市、杵築市、国東市、 姫島村、日出町	〒873-0504 国東市国東町安国寺 786-1 ☎ 0978-72-0409	大分県東部振興局 農山漁村振興部 企画・農政班
大分市、臼杵市、津久見市、 由布市	〒870-0021 大分市府内町 3-10-1 ☎ 097-506-5732	大分県中部振興局 農山漁村振興部 企画・農政班
佐伯市	〒876-0813 佐伯市長島町 1-2-1 ☎ 0972-24-8645	大分県南部振興局 農山漁村振興部 企画・農政・就農班
竹田市、豊後大野市	〒878-0013 竹田市大字竹田字山手 1501-2 ☎ 0974-63-1172	大分県豊肥振興局 農山村振興部 企画・農政班
日田市、九重町、玖珠町	〒877-0004 日田市城町 1-1-10 ☎ 0973-22-2585	大分県西部振興局 農山村振興部 企画・農政班
中津市、豊後高田市、宇佐市	〒879-0454 宇佐市大字法鏡寺 235-1 ☎ 0978-32-1621	大分県北部振興局 農山漁村振興部 企画・農政班

4. 申請から交付までの流れについて

・当該補助金の申請→交付の大まかな流れを6ページに記載しております。なお、振込んだことの通知等は送付しません。

記載例 A

令和2年度農林漁業者経営継続緊急支援事業費補助金交付申請書及び実績報告書

文書番号を発していない場合は空欄で構いません。

第 号
令和3年 2月15日

大分県知事 広瀬 勝貞 殿

住所 ○○市○○町123番地

名称 株式会社○○

代表者の役職・氏名 代表取締役○○ ○○ 印

※共同申請の場合は連名

令和2年度農林漁業者経営継続緊急支援事業費補助金を交付されるよう、農林漁業者経営継続緊急支援事業費補助金交付要綱第5条の規定により申請し、あわせてその実績

採択された経営継続補助金の取組について、目的及び効果を簡潔に記載してください。

記

1 事業目的及び効果

経営継続補助金の「実績報告書」に記載した事業完了年月日を記載してください。

2 事業完了年月日

年 月 日

3 経営継続補助金に採択された取組の事業名

経営継続補助金で採択された事業名をそのまま記載してください。

4 経営継続補助金の「経営継続に向けた取組」（国補助金）の確定額

円

補助金事務局が発行する「額の確定通知書」に記載されている補助金確定額を記載してください。

5 補助金交付申請額

（「4 経営継続補助金の「経営の継続に向けた取組」（国補助金）の確定額ただし、以下①、②のいずれか低い額。①単独申請 22.2万円、スマート技術を活用した機械・設備等の導入に要した経費）

円

6 添付資料

- (1) 国補助金に係る交付決定通知書の写し（交付申請書等一切の添付書類を添付すること）
- (2) 国補助金に係る額の確定通知書の写し（実績報告書等一切の添付書類を添付すること）
- (3) 収支精算書（第2号様式）
- (4) スマート技術チェックシート（第3号様式）
- (5) その他知事が必要と認める書類

※共同申請の場合は、「4 経営継続補助金（国補助金）の確定額」、「5 補助金交付申請額」に内訳を記載のこと。

※「6 添付資料」は、申請者全員分を添付のこと。

記載例B

第2号様式（第5条関係）

収支精算書

黄色部分には、計算式を入れているので入力不要です（Excel ファイル）。

1 収入

項目	精算額	予算額	増減	備考
県費補助金			0円	
自己資金				
国補助金				
計	0円			

【収入の「精算額」欄】
 ① 県費補助金：県補助金の申請額を記載
 ② 自己資金：経営継続補助金の実績報告書に記載した「自己資金」から、上記「県費補助金」を引いた額を記載
 ③ 国補助金：補助金事務局が発行する「額の確定通知書」に記載されている補助金確定額を記載

(注) 県費補助金は、国費補助金の交付決定額に

2 支出

項目	精算額	予算額	増減	備考
			0円	
計	0円	0円	0円	

【支出の「精算額」欄】
 経営継続補助金の実績報告書に記載した内容を記載

【「予算額」欄】
 1 収入、2 支出ともに、「精算額」をそのまま記入

※共同申請の場合は、予算額・精算額ともに、合計額を記載してください。

記載例 C

令和2年度農林漁業者経営継続緊急支援事業費補助金交付請求書

文書番号を発していない場合は空欄で構いません。

第 年 月 日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

日付は、必ず空けておいて下さい。

住 所 ○○市○○町123番地

名 称 株式会社○○

代表者の役職・氏名 代表取締役○○ ○○ 印

※共同申請の場合は連名

農林漁業者経営継続緊急支援事業費補助金交付要綱第8条の規定により、令和2年度農林漁業者経営継続緊急支援事業費補助金を下記のとおり請求します。

記

1 請求額

交付申請書及び実績報告書（第1号様式）の5に記載の、県への交付申請額を記載してください。

※振込先金融機関名、支店名、預金の種別、口座番号および預金の名義（カタカナ）
（以下の5項目（カタカナの名義含む）が記載された当該口座の預金通帳のページのコピーを添付し、上記請求印は申請時の印と同一のこと。）

振込先金融機関名：
支 店 名：
預 金 の 種 別：
口 座 番 号：
預金の名義（カタカナ）：

こちらに記載したうえで、
①この5項目（カタカナの名義含む）が記載された当該口座の預金通帳のページ、
②表紙
のコピーを添付してください。
（次ページの「（参考）通帳のコピーイメージ」を参照。）

（※共同申請の場合は、「1 請求額」に内訳を記載するとともに
すること。）

記載

(参考1) 通帳のコピーイメージ

※ 「表紙」と「見開きのページ」をコピー



(参考2) 当該補助金の申請→交付の大まかな流れ

